



←石田優復興庁事務次官
(左から5人目)に
要望書を手渡す委員長ら



→丹羽克彦国土交通省道路
局長(左から6人目)に
要望書を手渡す委員長ら

基幹交通網の整備促進に関する特別委員会 要望活動報告

基幹交通網の整備促進に関する特別委員会は、6月26日及び27日に国土交通省や復興庁、地元選出国会議員などへ、常磐自動車道の4車線化の早期実現を求める要望を行いました。

要望先…国土交通省(本省及び東北地方整備局)、復興庁、NEXCO東日本、地元選出国会議員(14名)
※各省庁及びNEXCO東日本への要望においては、亀岡偉民衆議院議員も同行しました。

要望内容

「常磐自動車道の4車線化の早期実現」

当地方の復興・創生にとって欠かせない道路である常磐自動車道は、平成27年3月1日の全線開通以降、令和3年6月13日までに「いわき中央IC～広野IC間」「山元IC～岩沼IC間」の4車線化工事が完了いたしました。また、令和元年9月10日には「高速道路の安全・安心基本計画」の中で、常磐自動車道「浪江IC～山元IC間」が4車線化優先整備区間に位置付けられ、これまでに「浪江IC～南相馬IC間」「1.9キロメートル」と「相馬IC～新地IC間」6キロメートルが4車線化事業許可となったほか、令和4年3月30日には、「広野IC～ならはSIC間」5.6キロメートルが4車線化事業許可となっております。

常磐自動車道は、大規模災害時には、応急復旧を速やかに実施するための資機材や支援物資・人員の輸送を担うほか、平時においては、重要港湾相馬港を起点とした、南北へ展開する国内産業におけるサプライチェーンを構成する重要な道路であります。さらには、相双地方から仙台市やいわき市に立地する高次医療施設へのアクセス道路であり、「命と暮らしを守る道」としての役割、そして冬期間や災害時における東北自動車道と並ぶ東京～仙台間のダブルネットワークとしての役割、また、新型コロナウイルス感染症の5類移行後における交流人口拡大の役割を果たすことが期待されております。

しかしながら、相双地域における常磐自動車道は、約90キロメートルにも及ぶ長い暫定2車線区間を有して

おり、物流量の増大や、帰還困難区域の復興に伴う車両等の増加により、交通渋滞、交通事故がたびたび発生しております。

本年1月25日には、相馬IC～新地IC間で軽自動車と大型トラックが正面衝突して1人が死亡する重大事故が発生しており、更に、令和4年6月7日には、南相馬IC～相馬IC間下り線で、大雨によるのり面崩落により通行止めとなるなど、相双地域の交通にたびたび支障を生じていることから、常磐自動車道の安全性・信頼性の向上や代替路となる国道6号の機能強化が必要であると懸念されます。

つきましては、福島第一原子力発電所を抱える当地方の特異性も十分に考慮いただき、並行する国道6号も含め、常磐自動車道「広野IC～山元IC間」の全線4車線化を早期に実現していただき、

強く要望します。

↓要望区間の図



令和4年度 政務活動費の活用状況をお知らせします!!

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費として交付されるものです。相馬市議会では一人あたり月額1万円、年額12万円を上限として交付し、残額は市に返還することになっています。

単位：円

会派名		新政会	にじ	そうま 市民の会	新時代 そうま	無会派	無会派
会派構成		菊地 清次 瀬庭 大輔 高玉 良一 波多野 広文 河内 幸夫 佐藤 満 立谷 耕一	門馬 優子 横山 和雄 畑中 昌子 杉本 智美 石橋 浩人	浦島 勇一 根岸 利宗	只野 敬三 山中 宣明	高橋 利宗	村松 恵美子 (R4.4 ～ R5.2) (※申請なし)
収入	交付額	840,000	600,000	240,000	240,000	120,000	0
支出	調査研究費	557,403	520,252	0	92,520	0	0
	研修費	0	5,572	0	0	89,380	0
	広報費	0	0	0	0	0	0
	広聴費	0	0	0	11,440	0	0
	要請・ 陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0
支出合計		557,403	525,824	0	103,960	89,380	0
収支差引額		282,597	74,176	240,000	136,040	30,620	0
市への返還額		282,597	74,176	240,000	136,040	30,620	0

☆支出項目の説明

- 調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究費及び調査委託に関する経費
- 研修費：研修会を開催するために必要な経費、または団体などが開催する研修会の参加に要する経費
- 広報費：活動、または市政について住民に報告するために要する経費
- 広聴費：住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談などの活動に要する経費
- 要請・陳情活動費：要請、または陳情活動を行うために必要な経費
- 会議費：各種会議、または団体などが開催する意見交換会など各種会議への会派としての参加に要する経費
- 資料作成費：活動に必要な資料の作成に要する経費
- 資料購入費：活動のために必要な図書、資料などの購入に要する経費
- 人件費：活動を補助する職員を雇用する経費
- 事務所費：活動に必要な事務所の設置、または管理に要する経費

※過去の政務活動費はホームページでご確認ください!!

